



澄みきった青空のもとで 鍛えた健脚を競い合う

山も紅葉し初め、田圃では収穫の音が爽やかに響く10月10日。澄みきった青空のもとで第18回町民駅伝大会が開催されました。

大会には、青年、職場、壮年の三部門に26チームが参加。鷹巣競技場をスタート、ゴールで行われ、日頃鍛えた健脚を競い合いました。

結果は、青年の部が綴子A、職場の部が役場A、壮年の部は沢口Aがそれぞれ優勝を飾りました。(くわしい記録は次号へ掲載)

人口と世帯数 (住民基本台帳による)

| | |
|------------|---------|
| 9月30日現在 | (前月比) |
| 総人口 25,355 | (24人増) |
| 男 12,361 | (17人増) |
| 女 12,994 | (7人増) |
| 世帯数 7,245 | (11世帯増) |

陣場岱農免農道・摩当団体営農道が完成

農用地の高度利用が可能

小森・摩当・向黒沢間9,357 mが開通



道路が狭く、農用地の利用が充分でなかった小森・摩当・向黒沢間の、農用地の活用を図り農村生活環境の改善を図るため、陣場岱農免農道と摩当団体営農道を整備していましたが、このほど完成。九月三十日に関係者多数が出席して喜びの竣工を祝いました。

陣場岱農免は

総工費五億七千万円

小森と摩当を結ぶ農道は、幅員が三、四メートルと狭いうえに、曲折が多く、路盤状態も悪かったため、同路線沿の農用地への資材の運搬や、産物の運搬には不便をきたしていました。

このことから農業漁業用揮発油税財源身替農道整備事業で陣場岱農免農道を昭和四十九年から整備していました。

同農道は、小森・摩当間の六千三百三十六メートル幅員七メートル（車道幅員

五・五メートル）に拡幅したものです。工事は、三期に分け総工費五億七千万円を投じて、五十六年度に完成しました。

同農道の整備によって、受益農家二百五十一戸の受益面積は、陣場岱開田を含めて、三百五十七畝、その他（原野、草地）百七十八畝で計六百六十七畝が恩恵を受けることになり、農地の高度利用が可能になりました。

摩当農道の完成で

冬期間の通行が可能に

また、摩当団体営農道は一般農道整備事業で、五十年に着工、五十五年完成しました。

同農道も、幅員が三メートルと狭くかつており、向黒沢寄り黒釜橋付近の斜面が、軟質で崖崩れが発生しやすく、米代川に阻まれているので冬期間は通行不可能となる難所でした。

このため、農村生活に不便をきたすと同時に、農耕車輛および農産物の運搬に問題を残していました。今回の整備によって、健全な農業経営に役立ち、併せて生活道路が確保できたと地域住民から喜ばれています。

なお、同農道は幅員五・五メートル、総延長三千二百二十一メートルとなり、



▶摩当団体営農道のテープカット

総事業費一億七千九百万円を投じております。受益戸数百四十六戸、受益面積は、田百八畝、畑十畝、飼料畑五畝、草地五畝計百二十八畝となっています。

竣工を祝い

トラクターでパレード

陣場岱農免農道、摩当団体営農道の完成により、小森・摩当、向黒沢間の九千三百五十七メートル幅一本の道路で結ばれることになりました。これで農業の生産活動がスムーズになり、生活の範囲も広がったと関係者から喜ばれています。

また、それぞれの農道沿には、林地が接しているため、豊富な森林の保育管理も、さらに便利になります。

町では、両農道の完成を祝って九月三十日午後一時から竣工式が

町長日誌

9月16日～9月30日

- 19日 クリーンふるさとデー
 - 沢口地区駅伝大会
 - 綴子地区駅伝大会
 - 綴子農協婦人部三十周年記念大会
 - 北幼稚園運動会
 - 東保育園運動会
 - 石田博英衆議院在籍三十五年を祝う会―大館市
 - 20日 森吉町外四カ町村病院組合議会―森吉町
 - 鷹巣小学校新築工事起工式
 - 21日 合同查閲
 - 25日 石田博英衆議院在籍三十五年祝賀会―鷹巣町
 - 26日 鷹巣阿仁部家庭婦人パレード―ポール大会
 - 中央保育園運動会
 - 西幼稚園運動会
 - 栄地区駅伝大会
 - 29日 全国道路利用者会議理事會―東京都
 - 陣場岱農免農道・摩当団体営農道竣工式
 - 30日
- その後、地域住民が見守るなかトラクターによるパレードが行われ、三時からは中央公民館で祝賀会が催されました。

金・砂糖・大豆などの海外先物取引の

うまい話にご用心

海外商品取引所における金・石油・砂糖・大豆などの取引に素人の一般投資家が巻き込まれ、悪質業者に大金をまき上げられるケースが急増しています。

香港商品取引所の金、砂糖・大豆の取引を勧誘する例が多いようですが、最近では、ニューヨーク・マーカンタイル取引所の石油（暖房油）や、ニューヨークコーヒー・砂糖ココア取引所のコーヒー、砂糖を誘う例も多くなっています。

悪質業者の窓口としては、▽必ずしもつかると勧誘し、何時間もねばる。

▽客が頼んでもいないのに勝手に取引を行い、これを顧客に押しつける。

▽客の注文を海外商品取引所に取りがずしに吞んでしまう。

▽架空の相場を用いて損金を発生させる。

などがあげられます。こうした悪質業者の行為を規制

した「海外商品市場における売物取引の受託等に関する法律」が、今通常国会で成立（七月）しました。

その内容は▽客にクーリング・オフ（解約）の期間を与え、取引申し込みから十四日以内は無条件で解約できる▽客の指示なしで売買を行う不当行為の禁止▽絶対にもうかるから」などの断定的な勧誘の禁止—となつています。

しかし、この法律の施行が六月以内となつてゐること、また、同法が規制法であることから、あくまでこのような悪質業者に引つかからないことです。

海外商品取引所の取引については、時々刻々変わる海外相場を確認するのが難しいこと、為替相場の変動も考慮に入れなければならないので、一般投資家には極めて危険です。

悪質業者は、都会であまりうまみがなくなつたので、引つかかりやすい地方に魔手を伸ばそうとして

稲わら焼却禁止期間10月1日から11月10日まで

稲わらは焼かないで

資源として利用しましょう

ているようですが、素人の方はこうした取引に参加しないことが賢明です。

また、取引をする意思がない場合は、あいまいな返事をせずに、はっきりと断わることが大切です。

秋期農作業の標準料金決定

農業委員会では、秋期農作業、乾燥、糶すり等）の標準料金を次のとおり決定しました。

◇乾燥Ⅱ玄米（検査米）六十*。当水分率が▽一九%以下は七百十円▽二三%以下は九百二十円▽二五%以下は千九百十円▽二五・一%以上は千六百六十円

※ただし、生糶の運搬料は含まれません。

◇糶すりⅡ六十*。（検査米）で、五百八十円

◇精米Ⅱ六十*で
▽水稲うるちは千二百八十円▽水稲もちちは千四百円▽とう精は八百八十円

県民手帳予約受付

五十八年用の「秋田県民手帳」の予約を受けています。

日記、資料、名簿、便覧の四編からなるこの手帳は、鉛筆つきのビニール装幀で、一冊三百円です。これまでより一回り大きくなりませんが、上着の内ポケット、ミニバックにはちょうど手頃なサイズです。

一申し込みは、役場企画財政課へ

秋の行楽期の交通事故防止運動

10月9日～11月7日

(運動の重点)

- ◆飲酒運転、スピード違反など無謀運転の徹底追放しましょう。
- ◆二輪車はヘルメットを着用。農作業用車は安全点検をし交通ルールを守りましょう。
- ◆歩行者、自転車利用者もルールを守りましょう。
- ◆ライトは早めに点灯しましょう。無灯で自転車の運転はやめましょう
- ◆交通ルールを守るよう、声かけ運動を実施しましょう



9月9日交通事故現場（大堤）

中国農業研修視察レポート



私たち、町の農業委員と事務局の一行十五人は、中国の農業視察と、日中友好親善の大役を担って九月四日から十三日まで十日間の日程で、上海、西安、北京を精力的に見聞してきました。

出発の四日は、関東地方に十五

上海は中国最大の商業都市

十九時（中国時間十八時）予定より二十分も早く最初の訪問地、上海に到着しました。

台風の影響で上空は、厚い雲に覆われ、雨でぬれている滑走路を滑るように着陸しましたが、日本

号台風が接近中であり、警報発令のなか期待と不安を胸に十六時十五分、中国民航に搭乗、成田空港を旅立ちました。

機内のアナウンスは、中国語と英語で、いち早く、異国ムードが盛り上がり、心が躍りました。



▲買物客でにぎわう朝市場（上海）

と違って、照明はまばらで、質素な国づくりの印象が深く感じられました。

入国手続きを順調に済ませ、慣れない旅の疲れをいやす宿舎へ、バスで向いましたが、中国のバスは、夜になってもスモールだけで街路を走り、自転車は灯りを付けないで走るといふ、日本では考えられない光景を目にしました。

やがて私たちは宿舎の達華賓館に到着。この建物は、外観は立派なのですが、内部はこぎつぱりしていて、私達の泊った八階は十二畳で二人部屋。バス、トイレ付テレビも備え付けられていましたが、テレビは放送番組が少なく、時間制限があるようでした。

従業員は、とても親切で感じが良い。また、部屋には、持物をそのままにしておいても盗難の心配がないので、安心して外出できました。

ほとんどが共稼ぎ

上海は、中国最大の商工業都市で、人口が千三百万人位。人口密度は一平方、当たり四万人位とのことでした。

広い街は人の波で、

歩道からあふれ車道を占領。バスや自動車は人間優先でノロノロ運転。お国柄を感じられ

ました。個人所有の車は、ほとんどなく

職業用として利用されるのみで、

国民の足は自転車が大

半でした。自転車は、

一戸平均一、五台を所有

一台が二百十元（給料

の三・五倍）で求めることができるといふことですが、どの自転車も手入れがよくピカピカでした。

服装は、女の人の八五％がスカートやパーマで、五年前に中国を訪れた時より、明るさを感じました。また、体形は、男女ともスラリとしたやせ形で、眼鏡をかけている人はまれでした。

中国では、ほとんどが共稼ぎで、月給は六十元、七十元（日本円で七千八百円、九千円）、そのうち三〇％は将来のために貯蓄をするそうです。

停年は男六十歳、女五十五歳で

肉休労働者は男女とも五歳繰り上げとなり、停年後は給料の七〇％の年金が支給。医療費は無料で、家族全員で暮すので老人ホームがないそうです。

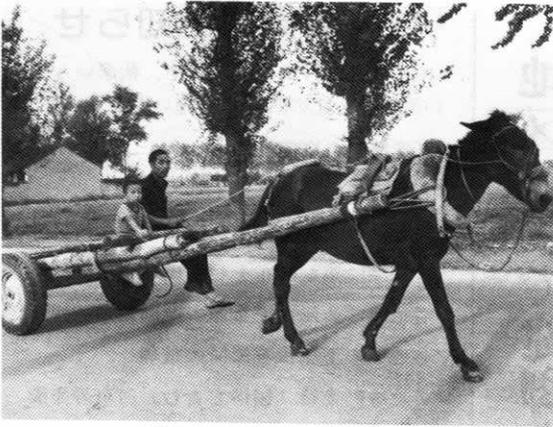
結婚は恋愛で、この頃は晩婚となり、男は二十六歳から二十八歳まで、女は二十五歳前後が適齢で、子供は一人子が多いそうです。

朝から活気づく市場

五日は天候に恵まれ、朝五時に賑やかな話し声で目を覚すと、自由市場へ買物に出かける人達で街



▲西安大明宮人民公社前で



▲ラバに引かれる農村風景（西安）

西安のシンボル大雁塔は、三蔵法師が今から二千年前、インドの經典の収蔵場所として建てたもので、七層からなり高さ六十五メートルの偉容が夕やみに浮かびでる姿は、一幅の名画に見えました。

小雁塔、鐘樓、頭樓、碑林、秦の始皇帝の墓所や、等身大の地輪六千体もある兵馬俑等乾陵、揚貴姫と玄宗皇帝が遊んだ葉清地、蒋介石ゆかりの提將帝、六千年前の先住民の羊皮

歴史の重みを感じた西安

六日は、上海から西に千五百キロ、空路三時間で、シルクロードの玄関口・西安に到着しました。

西安は、その昔、長安と呼ばれローマと並ぶ世界の都。紀元前十世紀の秦から西漢、隋、唐など十一王朝の都であり、九百七十年にわたって栄華を誇った中国の中心都市でありました。

また、日本の京都、奈良の寺院

は活気づいていました。

市場では、生きた鶏を棒バカリで計って売っていた。また、採りたての野菜や川魚、タニシ、大きくブツ切りした肉片など豊富に出廻っていました。

生活費を切りつめるため、朝早

街路づくりの手本となったことは有名であります。

またシルクロードの玄関として経済・文化の文流が盛んなところで、ヨーロッパなどから商人や留学生が、多数行き交い国際色豊かな都市でしたが、現在は人口は応時の六分の一で二百五十万人。工業都市に生まれ変わり、明るい街づくりに立ち上がっていました。

く、遠くから買物にくるといこうとでした。

市場は、食糧品が乱雑に並べられているわりに、ハエが一匹もないので、環境衛生、衛生思想の徹底には驚かされました。

人民公社を表敬訪問

九日には、西安市大明宮人民公社を表敬訪問しました。

人民公社は生産と行政を担当。二十三生産大隊、八十一小隊となっており、人口が二万三千人、農家五百戸、耕地七百五十畝、主に小麦、とうもろこし、綿花、米、蔬菜などを生産、その他、工業、農機具修理工場、食品加工、化学工業、皮製品、工業美術など二十一の工場がありました。

一九三八年八月に人民公社を設立。小学校六校、中・高は四校、生徒五千三百人。

生産隊には保育所、生産大隊には幼稚園があり、病院は年間一元（百三十円）払えば無料とのことでした。

北京は我が祖先の地

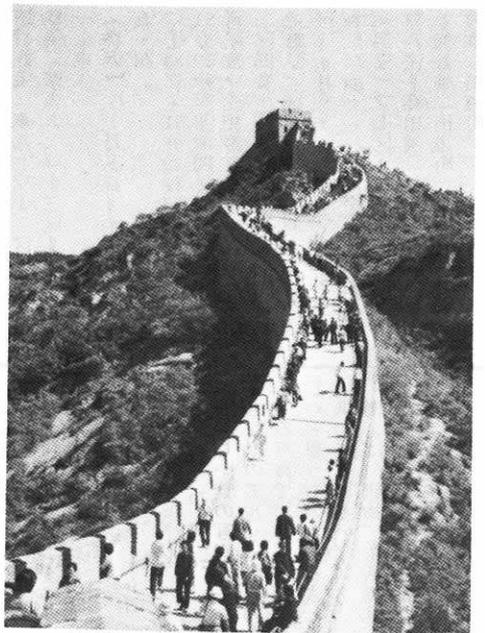
九日は、政治の中心地・北京を訪問しました。

北京は人類発祥の地で、今から五十万年前に私たちの祖先が住んでいたといわれています。

面積は約一万七千平方メートル（日本の四国程度）で、人口は八百五十万人。一九四九年に解放後されて以来、石油化学や軽工業を中心とした工業化が急速に進み、現在は郊外へ向かって発展しております。

また、五十万人の集會が可能な

遺跡など、歴史の重厚とロマンの大絵巻にうっとりするばかりでした。



▲観光客でにぎわう万里の長城

続いて、西安市役所に革命委員会を表敬訪問しました。

中国の全人大會が北京で開催されるという、大変忙しい中、一行のため時間をさいてくれ、張後・副秘書らの歓迎を受け、友好親善に大きな成果をあげることができました。

人民広場、世界第一の木造建築物の故宮、月からも見えるという万里の長城など、どれをとってもスケールが大きく大陸的なものばかりでした。

自留地の生産物が店頭へ

十一日、北京市農学会を表敬訪問しました。

王前忠・中国農学会弁公室副主任や、王堯曼・中国農学会外事組

長から誠意あふれる応待を受け感激しました。

また、合川町の営農大いに留學している農業技術研修生を、くれぐれもよろしくと述べていました。

北京では、五年前に訪ねた時、（三沢勇悦氏、本城政市氏）よりお土産店が増えたこと。コココーラやアイスクリームなどが自由に買えるようになったこと。また、自留地から生産されるリンゴやナシなどが店頭にならべられるなど中国の近代化に向けて変貌する姿を、この目で見ることができ、意義深い研修となりました。

団長 三沢勇悦、副団長 佐藤昭二郎、団員 清水修智、嶺脇新一、藤島米松、松尾与一、本城政市、畠山資治郎、佐藤重光、佐藤甚一、米沢九六、石川己一郎、三沢賢悦、大川康一、小笠原吉郎

秋季清掃のお知らせ

10月17日から10月29日まで、秋季いっせいで清掃を下記の日程で実施いたします。

〔清掃重点事項〕

- ▽各自家の内外を清掃すること
- ▽畜舎、鶏舎、堆肥場、汚水施設の清掃整理並びに薬剤散布をして環境整備
- ▽各地域の会館、児童館、遊園地の清掃
- ▽各地域の不法投棄箇所の整理
- ▽各地域の道路（側溝も含む）河川等を愛護し、環境美化に努める

今回は旧町内のどぶ上げは行いません

| 一斉清掃日 | 月 日 | 曜 | 実施町内名 |
|-------|--------|---|--|
| | 10月17日 | 日 | 全町一斉清掃デー |
| 巡 | 10月18日 | 月 | 材木町、松葉町、元町、大町南鷹巣、西陣場岱 |
| | 10月19日 | 火 | 住吉町、花園町、米代町、東横町 |
| 回 | 10月20日 | 水 | 旭町、宮前町、伊勢町、舟見町、新舟見町 |
| | 10月21日 | 木 | 上町、下町、小田、田子ヶ沢、松原、大堤、昭和、前野 |
| 指 | 10月22日 | 金 | 新田中、南田中、田中、掛泥、高野尻、高野尻団地、糠沢、向黒沢、大畑、二本杉、岩谷 |
| | 10月23日 | 土 | 小森、四渡、坊山、湯の岱 |
| 導 | 10月25日 | 月 | 栄地区全域(あけぼの町含む) |
| | 10月26日 | 火 | 小ヶ田、川口、堂ヶ岱、舟場、高村岱、小摩当、藤株、脇神上野、中屋敷、湯車 |
| 日 | 10月27日 | 水 | 根本屋敷、七日市、妹尾館、中畑、大畑、葛黒、三の渡、与助岱 |
| | 10月28日 | 木 | 黒森、松沢、明利又、上舟木、吉ヶ沢、深沢、品類、岩脇、吉野、横瀬、下舟木 |
| | 10月29日 | 金 | 坊沢、七座地区全域 |

今回は旧町内のどぶ上げは行いません

地区駅伝で健脚を競う

〔七日市〕 九月十二日―十三区間(二十四・八ヶ) 九月十二日―十三区間(二十四・八ヶ)
 ①岩脇・品類・吉野 1時間37分23秒
 ②妹尾館・中畑・大畑 1時間38分20秒
 ③七日市本郷・根本屋敷 1時間47分09秒
 ④三の渡・黒森・松沢・明利又

〔区間賞〕 〇一区 佐藤一義(妹二区) 九島勝春(岩) 〇三区 宮腰正樹(岩) 〇四区 長岐克弘(妹) 〇五区 畠山誠(七) 〇六区 佐藤徳太郎(妹) 〇七区 岩本富雄(岩) 〇八区 長岐竜一(妹) 〇九区 長岐兼雄(七) 〇十区 布田孝造(岩) 〇十一区 宮腰寛(岩) 〇十二区 佐藤武雄(妹) 〇十三区 布田久人(岩)

〔栄〕 九月二十六日―十三区間(二十・四ヶ) 九月二十六日―十三区間(二十・四ヶ)
 〇一区 東A 1時間17分04秒
 〇二区 摩当B 1時間21分00秒
 〇三区 太田B 1時間22分54秒
 〇四区 摩当A 1時間22分54秒
 〇五区 太田A 1時間22分54秒
 〇六区 太田A 1時間22分54秒
 〇七区 太田A 1時間22分54秒
 〇八区 太田A 1時間22分54秒
 〇九区 太田A 1時間22分54秒
 〇十区 太田A 1時間22分54秒
 〇十一区 太田A 1時間22分54秒
 〇十二区 太田A 1時間22分54秒
 〇十三区 太田A 1時間22分54秒

〔坊沢〕 十月三日―十区間(十五・四ヶ) 十月三日―十区間(十五・四ヶ)
 〇一区 羽立 51分29秒
 〇二区 街道町 51分39秒
 〇三区 深関 52分36秒
 〇四区 新屋敷 53分36秒
 〇五区 相善 54分36秒
 〇六区 上町 55分36秒
 〇七区 津谷善便街 56分36秒
 〇八区 津谷 57分36秒
 〇九区 津谷 58分36秒
 〇十区 津谷 59分36秒
 〇十一区 津谷 60分36秒
 〇十二区 津谷 61分36秒
 〇十三区 津谷 62分36秒
 〇十四区 津谷 63分36秒
 〇十五区 津谷 64分36秒

〔区間賞〕 〇一区 中島忍(川口) 〇二区 近藤慶悦(舟場A) 〇三区 中林次男(小森) 〇四区 中島司(川口) 〇五区 中島民利(川口) 〇六区 神成健悦(小田A) 〇七区 藤島祐司(太田A) 〇八区 畠山美喜雄(東A) 〇九区 藤島祐司(太田A) 〇十区 藤島祐司(太田A) 〇十一区 藤島祐司(太田A) 〇十二区 藤島祐司(太田A) 〇十三区 藤島祐司(太田A)

〔区間賞〕 〇一区 藤島祐司(太田A) 〇二区 藤島祐司(太田A) 〇三区 藤島祐司(太田A) 〇四区 藤島祐司(太田A) 〇五区 藤島祐司(太田A) 〇六区 藤島祐司(太田A) 〇七区 藤島祐司(太田A) 〇八区 藤島祐司(太田A) 〇九区 藤島祐司(太田A) 〇十区 藤島祐司(太田A) 〇十一区 藤島祐司(太田A) 〇十二区 藤島祐司(太田A) 〇十三区 藤島祐司(太田A)

〔区間賞〕 〇一区 藤島祐司(太田A) 〇二区 藤島祐司(太田A) 〇三区 藤島祐司(太田A) 〇四区 藤島祐司(太田A) 〇五区 藤島祐司(太田A) 〇六区 藤島祐司(太田A) 〇七区 藤島祐司(太田A) 〇八区 藤島祐司(太田A) 〇九区 藤島祐司(太田A) 〇十区 藤島祐司(太田A) 〇十一区 藤島祐司(太田A) 〇十二区 藤島祐司(太田A) 〇十三区 藤島祐司(太田A)

推薦してください

五百号記念特集に

広報たかのすが、昭和三十年五月に創刊号が発行されてから、来年の三月十五日号で五百号となります。三月十五日号で五百号と町では五百号を記念して、特集号を発行することになりましたが、みなさんから次の企画に對して、原稿依頼者の推薦(自薦、他薦)や、写真の提供を、お願いすることになりましたので、ご協力ください。

〔私の育った郷土を語る〕

町で生まれ育ち、現在、県外や外国に住んでいる方。スポーツ、文化、芸能、企業、自営業、官公庁、政界などで、広く活躍されユニークな話題のもち主。(学生は除く)

〔鷹巣のよさを求めて〕

東北地方以外の出身者で、結婚や仕事、商売の関係から、町に住んでいる方、または永住しようと考えている方。

※いずれも、十月二十五日(月)まで、役場広報係あて推薦してください。

〔懐かしい昔の写真〕

あなたのアルバムに収められている写真で、だれが見ても懐かしいと思うものがありましたら提供してください。例えば、建物、生活様式、作業風景、遊びや学校生活などの写真。数が多い場合は、広報係で選考させていただきます。



福祉年金(老齢、障害)

証書交付のお知らせ

昭和57年度の定時届とともに県へ提出していた老齢福祉年金、障害福祉年金証書を次のとおり交付しますので、本人または家族の方が受領においでください。

持参するもの

- ①印鑑(証書に登録しているもの)
②証書保管証

その他

- ①もし証書受領前に死亡している場合は、交付前でも家族の方が年金係にお届けください。
②住所を変更したり、印鑑を変更する方は、当日その旨をお知らせください。

Table with 4 columns: 交付月日, 交付時間, 交付場所, 交付対象地区. Rows include dates from 10月26日 to 11月1日~5日 and locations like 坊公民館, 今泉生活改善センター, etc.

壮年ソフトは舟場

第六回壮年ソフトボール大会は

- ▽男子クラブの部 ①栄クラブ四勝 ②TEL三勝一敗 ③サートイズ二勝二敗 ④コミカルズ一勝三敗 ⑤東横町四敗
▽女子の部 ①リバウンス二勝一敗
②総合庁舎一勝一敗 ③陽清学園

町民バスケット 七日市農協など

九月十九日、鷹巣農林高校野球球場はか二会場で行われました。大会には、四十歳以上の男子と女子一人以上のチーム編成で、町内や集落単位の二十三チームが出場。熱戦が展開されました。

- ▽一回戦 松葉町B4-3小森A 旭町B4-0伊勢町 掛泥8-2七座B 堂ヶ倍8-3竜森B 松葉町不戦勝七座A 東仲通6-6坊沢B(抽選勝) 小森B3-2新舟見町
▽二回戦 高村倍5-4松葉町B 坊沢A5-0旭町B 舟場10-6掛泥A 堂ヶ倍5-3南鷹巣 松葉町A16-4藤株 七日市8-1東仲通 小森B9-2旭町A 竜森B6-6中屋敷(抽選勝)
▽準々決勝 坊沢A9-1高村倍 舟場9-2堂ヶ倍 松葉町A7-0七日市 小森B9-1竜森B
▽準決勝 舟場6-4坊沢A 小森B12-3松葉町A
▽決勝 舟場3-2小森B



- 【橋梁維持工事】
▽工事場所 七日市字甚淵倍・与助岱地内(坊川橋・与助岱橋)
▽請負額 八十五万円
▽請負者 沢木建設・沢木和雄
▽工事期限 十月二十五日
【道路維持工事】
▽工事場所 伊勢町・宮前町
▽請負額 百九十八万円
▽請負者 秋田土建・北林庄作
▽工事期限 十月二十日
▽工事場所 住吉町地内
▽請負額 千七百五十万円
▽請負者 佐藤建設・佐藤清治
▽工事期限 十一月四日
【側溝改良工事】
▽工事場所 住吉町地内
▽請負額 九百五十万円
▽請負者 朝日建設・小林正蔵
▽工事場所 住吉町地内
▽請負者 朝日建設
▽工事場所 山内千代治
▽請負者 丸
▽工事場所 坊沢字大野尻地内
▽請負額 三百四十万円
▽請負者 畠山建設・畠山鉄雄
▽工事期限 十二月四日
▽工事場所 綴子字小田地内
▽請負額 百四十七万円
▽請負者 小猿部建設・関竹雄
▽工事期限 十一月四日
【消防貯水槽新設工事】
▽工事場所 七日市字石倉岱地内
▽請負額 二百十九万円
▽請負者 長岐建設・長岐六郎
▽工事場所 七日市字大沢口地内
▽請負額 百八十八万円
▽請負者 淡路重機・淡路寿治
▽工事場所 栄字大沢下毛村地内
▽請負額 百九十七万円
▽請負者 千葉建設・千葉勲
※工事期限はいずれも十月三十日まで。

町の記録を綴った

広報たかのすの保存版はいかが

昭和30年の町村合併とともに、「広報たかのす」が発刊されましたが、このほど保存のため創刊号から51年までの広報を増刷することになりました。

希望者には実費で頒布いたします。

価格 1,500ページ(4冊)で5,000円の予定

申込み 10月30日まで役場広報係へ ☎2-1111内線244

きのことりはクマに注意

ことしもクマが出没しています。防止法は

- ▽二人以上で入山する
▽ラジオや笛などで音を出しながら入山する
▽子クマのそばには親クマがいるので絶対近よらない
▽山には食べものなど捨ててこない

第14回

文化祭・産業祭のご案内

〔テーマ〕 町づくりと文化

〔期間〕 10月31日～11月3日

◎演示の部

◎展示の部

| 区分 | 名 称 | 場 所 | 日 | 時 |
|------------------|---------------|---------|--------------|------------------------------|
| | 開 会 式(式 典) | 中央公民館 | 10月31日 | 12.00～12.10 |
| | 文 化 作 文 発 表 | // | | 12.10～12.50 |
| | 町民のど自慢大会 | // | | 13.00～15.00 |
| | 芸 能 祭 | // | | 15.00～17.00 |
| 演 示 の 部 | 民 謡 の タ べ | // | 11月1日 | 19.00～21.00 |
| | 音 楽 祭 | // | 11月2日 | 17.00～21.00 |
| | チャリティバザー | 役場駐車場 | 11月3日 | 9.30～15.00 |
| | 邦 雅 祭 | 中央公民館 | | 10.00～15.00 |
| | 郷 土 芸 能 祭 | 役場駐車場 | | 14.00～15.30 |
| | 茶 道 | 中央公民館 | 11月1日 | 10.00～15.00 |
| | 郷 土 食 コ ー ナ ー | // | 11月3日 | 10.00～15.00 |
| 協 賛 行 事 | 文 化 座 談 会 | // | 10月16日 | 13.00～15.00 |
| | 短 歌 会 | // | 10月17日 | 10.00～17.00 |
| | 館 あ と め ぐ り | 明利又古城他 | 10月24日 | 9.30～15.00 |
| | 史 談 会 | 中央公民館 | 11月3日 | 14.00～16.00 |
| | 文 化 財 め ぐ り | 町指定10ヶ所 | 11月3日 | ①10.00～12.00 ②13.00～15.00 |
| | 読 書 会 | 中央公民館 | 11月8日 | 19.00～22.00 |
| | ア マ チ ュ ア 無 線 | // | 11月1日 ～3日 | 8.30～16.00 |

| 区分 | 名 称 | 場 所 | 日 | 時 |
|------------------|-----------------|-------|---|--|
| 展 示 の 部 | 学 校 教 育 展 | 鷹巣小学校 | 11 月 1 日 ～ 11 月 3 日 | 9 時 ～ 16 時 (※3日は15時で終了) |
| | 書 道 展 | 役 場 | | |
| | 生 花 展 | // | | |
| | 盆 栽 展 | // | | |
| | 絵 画 展(幼 児) | // | | |
| | 絵 画 展(一 般) | 中央公民館 | | |
| | 日 本 画 展 | // | | |
| | 写 真 展 | // | | |
| | 生 活 工 夫 展 | // | | |
| | 公 民 館 講 座 作 品 展 | // | | |
| | 郷 土 史 展 | // | | |
| | 銘 石 展 | // | | |
| | 短 歌 展 | // | | |
| | 健 康 展 | // | | |
| 発 明 工 夫 展 | // | | | |

〈産 業 祭〉 ところ：鷹巣体育館 期間中：体育館↔役場前無料バス運行

行 事

- 1日～3日 プラスバンド演奏
- 2日 農林商工青年部シンポジウム
- 3日 記念講演……鷹巣農協ホール

展 示

木材、建材、銘木、家具、建具、木工、鉄工、電気
機械器具、縫製、桂藻土、食料品、農産物、農畜産
加工品、生活工夫展、森林展

協賛行事

- ◇工業試験場作品展
- ◇消費生活展…消費者の会

- ◇電力展…東北電力
- ◇電話展…鷹巣電報電話局
- ◇切手展…鷹巣郵便局
- ◇菊花展
- ◇農機具店…流通適正振興会
- ◇米の消費拡大展
- ◇防災展
- ◇国有林展…鷹巣営林署
- ◇農産物即売
- ◇苗木即売…森林組合
- ◇菓子みやげ品即売
- ◇食堂…農協・商工婦人部
- ◇ミニ機関車運転…国鉄



藤島さんが石像を寄贈

町の児童公園に「石像」が建てられ話題を呼んでいます。この石像は埼玉県三里市に住んでいる藤島明範さん（27歳、東横町・藤島民之助さん二男）が芸術の理解を深め、公園で心を和ませてほしいということから自分の最もお気に入りの作品を寄贈されたものです。藤島さんは鳳鳴高校から岩手大、東京芸大を卒業し動きながら彫刻の道歩んでいる若手芸術家です。



小田に近代的な児童館

小田集落では会館が古くなったことから児童会館で新築工事を進めていましたが、このほど完成し喜びの竣工を祝いました。同会館は総床面積115平方メートルで和室15畳が2部屋、調理室も備えられた明るく近代的な児童館に生まれ変わりました。総事業費は会館敷地の取得費を含めて1,027万3千円でしたが、そのうち762万3千円を集落で負担して完成させたものです。



交通安全協会七日市支部では、農作業を安全に進めようということから、収穫を前に9月26日午前9時から南小学校前でトラクターの運転を競う競技会が行われました。

競技会には農業後継者の若者から50代まで20人余りが参加。ペーパーテストのほか、トレーラーをけん引して、S字、車庫入れ、幅寄せなど実技が行われ、汗だくで奮闘していました。

トラクターはお手のもの



秋の交通安全運動は9月21日から30日まで全国一斉に実施されました。町では運動の初日午前7時から警察署前で署員や交通指導隊、

安全協会の合同査閲が行われ、出川町長は「交通事故のない明るい町づくりに役割りを果たしてほしい」と訓辞。そのあと全員が街頭に繰り出して、道行く人に黄色の羽根を配布して、事故防止を訴えていました。

街頭で事故防止を訴える



善意文庫を 読んでみませんか

鷹巣ロータリークラブが「隣人のために、あなたが深い感銘を受けた本をご贈りください」と「善意文庫」を呼びかけたところ、つぎのようにたくさん集まりました。中央公民館のロビーにあります。貸出しもします。ご利用ください。

寄贈者と図書名

▽朝日了回氏より・世界の読み方(竹村健一)・父と子の対話(古木俊雄) ▽渡辺勝蔵氏より・驚くべき日本(河村厚訳)・ライフワークの見つけ方(井上富雄)・職場の人間関係(堀秀彦)・経済記事の見方(日本経済新聞社)・資本主義の新时代(長州二二)

・資本主義・社会主義・民主主義上・中・下巻(中山伊知郎・東畑精一訳)・知る事と行う事(福田恒存)・アジアの児童とともに(SMキーニー)・問題持つ子の教育相談(阿部進訳)・親と教師の谷間(同) ▽秋田市在、五代儀栄三氏より・さびしい王様(北杜夫)・刑事コロポポ「二枚のドガの絵」外三巻 ▽中林三千夫氏より・新時代のマナーとエチケット(国民文化研究会)・若い公民―新時代の青年―(黄十字学園内生涯教育の会)・労働青年白書(竹内真一)・人間・社会・生活(桑田忠親) ▽坂本道雄氏より・秋田県警察史・上下巻(秋田県警察本部) ▽千葉勝也氏より・ライフ人間世界史・全二十一巻(CM・パウラ) ▽佐藤秀男氏より・学研名作シリーズ・全十五巻(学習研究社刊)・世界の名作文学・全三十巻(岩崎書店刊)・岩波ジュニア新書・全五十一巻(岩波書店) ▽石田洋子氏より・女子の躰け方(浜尾実)・生きる考える死ぬる(堀秀彦)・すぎた歳月(季方子)・断腸詩集(アラゴン)・郷愁他(ヘッセ) ▽長崎久氏より・人の上に立つ(小林宏)・心(高田好胤)・道(同) ▽金森嘉次郎氏より・日本の父へ(グスタフ・フオス) ▽高坂祐司氏より・成功哲学(ナポレオン・ヒル) ▽秩父威仙氏より・仏教的生き方のすすめ(松濤弘道)・仏教のわかる本(同) 続(同)・学生のための仏教入門(花山勝友)・一期一会、禪

のころに学ぶ(松原泰道)・禪のわかる本(菅原義道)・磐若心経の心(花山勝友)・仏教と女性(岩本裕)・仏教のことば考え方(ひろさちや)・仏説父母思重経講話(永久岳水) ▽大館市在・田山チヨ氏より・現代長編小説全集(十一巻(講談社)) ▽成田稔氏より・世界ベストブックス・新しい都市経営の方向 ▽小野定則氏より・愛の影は長く(芹沢光治良) ▽堀内由蔵氏より・戦争私書(室伏高信)・幼稚園では遅すぎる(井深大)・新しい保守の論理(中曾根康弘)・社会主義と自由主義の間(丸ノ内久)・論語知らずの論語読み(阿川弘之)・教育革命の時代(角間隆)・道德教育論(小原罔芳)・詩集 おかあさんI(サトウハチロー)・ソ連のすべて(福田恒存)・悲劇は始まっている(同)・親の生き方、子の生き方(鈴木道太)・日本人の墮落(邸永漢)・大利根の子(中島愈)・問う(佐藤滋) ▽日下部久治氏より・生き下手・生き上手(小野浩三)・あなたの人生を豊かにする(ジョセフ・マフィー) ▽荒川広治氏より・ソ連は強いものには手を出さない(伊藤憲一)・日本を築くもの(谷口雅春)・経堂の偉才(市村清)・ジャバニアズナンバーワン(エズラ・F・ウォーゲル) ▽小畑耕二郎氏より・世界の歴史・写真集・わが連隊 ▽伊藤幸男氏より・煉獄のなかで(ソルジェニーツィン)・現代読書の技術(紀田順一郎)・幽霊と妖怪の世界・計二百八冊(九月末日現在)

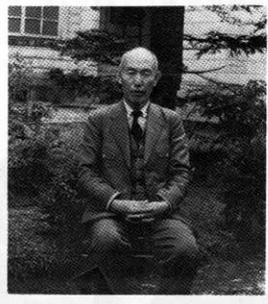
ふるさと 人物伝 33

河田 与 八

一八八五—一九六〇

与八は明治十八年五月一日、現、鷹巣町元町六の五五、河田与市の二男として生まれた。明治三十六年三月秋田農学校(現大曲農業高校)を卒業、山林技手として営林署に勤務していたが、大正二年鷹巣農林学校教諭となり、農業、動物、農工、耕種を担当、永年勤務した。

その後、同学校長に昇進、昭和二十四年六月退職、翌二十五年三月、直腸癌で亡くなられた。就任以来三十七年間、同一学校に勤続したのは全く珍しく、その教え子は数千人に及び、農林卒業生の思い出の中に、愛称「タコ先生」の面影が今なお鮮明に残っている。私も農林に学



んだものの一人であるが、二、三年の時が河田先生の担任であった。先生は大変几帳面な方で万事が誠実そのものという感があつた。

教室での授業は、教科書に書いている以外は多くを語らなかつたので、講義を聞き逃してもあとで教科書を読めばわかるという安心感があつた。試験の問題も、先輩に聞くと大体予想がつくので、集中的にその箇所を棒暗記したものである。「大切な箇所をキチンと覚えておけ」との示唆であつたと思う。

午後の農業実習では、農場の桜並木の下で始業前の点呼をとるのだが、定刻になると、実習服に巻脚絆の先生の姿がキチンと立っていた。鍬の使い方がうまいとほめられたことを今でもおぼえている。

昭和二十二年八月十二日、米代川水域の大水害跡御視察のためご巡幸なされた天皇陛下は農林学校の見本林を視察された。後に従う河田校長に「これ何シカミキリだね」と渡された。先生は直立不動の姿勢でそれを受けとつてにきりしめたが、掌をカミキリにされました。だが動くことができず、家にかえつてから、「イタカタデア」とそこを家族に見せたという。河田先生らしいひとコマである。(資料、長男 河田芳一氏談)

中央公民館長 長崎 久

私は田舎人

元町 山中 圭子 (34)



鷹巢に
一週間目
の事、余
りの風の
強さにま

ずビツクリ！
運送屋さんに笑われながら苦労して運んで来た鉢花を、天気の良いままベランダに出したのが運のつき、半日で全てを枯らしてしまつたその口惜しさは花好きの人



さとう

てつやくん (6歳)



ぼくの絵
わたしの絵

＝ 綴子保育園 ＝



さいとう
めぐみちゃん (6歳)



みんなの広場



タニウツギ
(スイカズラ科)

水の吸いあげが悪いのでピンボウ花とも言う。

(南小学校 島山益穂先生)

広報のおおくり

キノコ狩り 紅葉を燃やして酒を暖め、採りたてのキノコを焼いて食べる。漢詩の一節に出てきそうな自然の味わいのできるのがキノコ狩りです。しかし多くの人はキノコは食いた

りもまず、鷹巢の住人は人の気持ちも弄ばず、人との交わりをいい加減にしないという、人間の付き合い方の原点を知っている人が多からではないだろうか。島国根性の嫌いな私にとって「よそ者」と言わず、家族ぐるみの付き合いを持てた鷹巢の人々は私の胸から消える事はないだろう。

手前勝手なひとり言
せっかくこの良い立地条件の中で、野草にもう少し眼を向け、野草同好会・野草展・野草スケッチ目的のハイキング等があっても楽しいのにナァ。それにつけても鷹巢から他の土地に転勤するのは嫌だナァ。

し命は惜しし、といひます。そしてあまり知らない人までが、茎が夕チにさけるのは食べれる、きれいなキノコは毒、と信じています。茎が裂けても毒タケだったり、きれいなキノコでも無毒なことはいくらでもあります。キノコの大部分は食べられるものであり、毒キノコはほんの少ししかないとい

われます。専門家に話を聞くと、異口同音に「少ない毒キノコを覚えてしまいなさい。せいぜい二十ないし三十種です」といいます。毒キノコといつても裂き口をなめたり、少しかじってみたくらいで死ぬようなこととはないそうですから、特徴をよく覚えることが「見分け方」のコツだといひます。

たかのす文芸

秋

南小学校六年 長峻 信子

秋には

山々の

お化しようコンテストがあるんです

赤や黄色や

だいたいや黄緑など

色とりどりに

お化しようするのです

しんさ貝は私

こともきれい

あすこもきれい

でも一番きれいなのは

山より負けない

夕やけでした

おしらせ



一級美術会連合会委員 九島登二氏

十月の健康相談

成人健康相談は、二十七日です。時間は、午前九時から午後三時まで。血圧測定のほか、必要に応じて尿検査も行います。

妊婦健康相談は、十八日です。

時間は、午前九時から午後三時まで。おいでの時は母子手帳を忘れないでください。

また、今月の母親学級は、沐浴指導と分娩及産後の注意について。時間は、午前十時から十一時まで。

※場所は、いずれも中央公民館保健相談室です。

離乳食実習指導は、二十一日

五十七年三月生れとなっております。受付時間は、午前九時半から十時まで。乳児健康相談も併せて行いますので、お子さんもお連れください。

乳児健康相談は、二十一日五十七年六月生まれとなっております。受付時間は、午後一時から一時半まで。

※場所は、いずれも鷹巣保健所で

麻疹(はしか)の予防接種

麻疹(はしか)の予防接種を、十月二十六日から二十九日まで左記のところで行いますので、この期間に接種を受けてください。

今回の対象者は、五十七年十月二十六日現在で生後十八カ月から三十六カ月になる幼児(ただし、生後十二カ月から七十二カ月までの幼児は受けられません)となっております。

五十八年三月一日までに七十二カ月になる幼児も含まれます。接種時に必要な接種券の交付を受けたい保護者は、十月二十一日から二十三日まで、中央公民館保健相談室へ、母子手帳を持参しておいでください。

接種受付時間は、いずれも午後一時から二時まで。

26日藤原医院 27日奈良良医院 28日としま医院 29日北秋中央病院

額町で負担します。接種する時は、接種券、母子手帳、問診票を忘れずにお持ちください。

県の最賃が一日

二千八百五十八円に

県内で働くすべての労働者に適用する秋田県最低賃金が、次のとおり改正されました。

最低賃金額は、一日二千八百五十八円、一時間三百五十八円となり、五十七年十月十六日以降はこれより低い賃金で労働者を使用することはできません。

もし違反した場合は、最低賃金法により罰せられます。現行の「産業別最低賃金」が今回改正された「秋田県最低賃金」より低い場合は、高い方の「秋田県最低賃金」が適用されることとなりますので留意してください。

危険物取扱者試験事前講習会

昭和五十八年一月七日に実施する危険物取扱者試験の受験者のための講習会が、十一月十六日、十七日の二日間、大館市上川沿公民館で開催されます。

受講ご希望の方は、十月二十一日まで、鷹巣阿仁広域消防本部へお申し込みください。

停電のおしらせ

十月十八日から二十七日まで、次の地区が作業のため停電となります。

ます。

▽18日伊勢町(午前九時から正午まで) ▽21日綴子・松原地区(午前九時から午後一時まで)

▽22日前山・前山黒沢地区(午前九時から午後二時まで) 坊沢地区(正午から午後二時まで)

▽26日旧松葉町(午前九時から正午まで) ▽27日元町、九島木材付近(正午から午後四時まで)

香典返し

このほど次のかたから、香典返しにと町社会福祉協議会へ寄付金がありました。

ご芳志に深く感謝いたします。▽旭町柏木テルさんから亡夫吉五郎さんの香典返し

▽綴子下町藤島信夫さんから亡父信一さんの香典返し

慶弔たより

9月16日〜9月30日 誕生おめでとうございます

- 三沢 賢宏(幸夫) 長男 花園町
河田 華恵(信雄) 長女 旭町
佐藤 秀衛(敬顕) 長男 旭町
河田 絢佳(志朗) 長女 住吉町
島山 雄(金雄) 二男 綴子大畑
松山 歩美(勝博) 長女 米代町
中島 睦子(嘉朗) 二女 下町
戸沢 智子(武) 長男 川口
齊藤 未峰(謙一) 二女 前山
成田 潤(文夫) 長男 下家下

島山 雅美(喜久雄長女)二本杉 二人の前途を祝福いたします

- 岩本 信一(48歳) 下町
佐藤 完(48歳) 田子沢
藤島 愛(48歳) 下町
笹木 一(48歳) 大堤
嶺脇 昌(48歳) 材木町
千葉 好(48歳) 横瀬
若松 明(48歳) 南鷹巣
鈴木 昇(48歳) 本莊市
大川 時(48歳) 前山
中田 健(48歳) 前山
工藤 健(48歳) 新田中
佐藤 光(48歳) 綴子下町
小笠原 良(48歳) 小森
島山 厚(48歳) 二ツ井町
三浦 純(48歳) 松葉町
武川 純(48歳) 松葉町
堀部 正(48歳) 秋田市
泉谷 節(48歳) 大町
伊藤 富(48歳) 葛黒
佐藤 文(48歳) 藤株
村上 文(48歳) 秋田市
田村 光(48歳) 東京

- 藤島 信一(48歳) 下町
山内 キノ(81歳) 大町
成内 要助(70歳) 糠沢
森川健次郎(35歳) 深沢
岩本 リヨ(71歳) 岩脇
島山 トヨ(79歳) 材木町
福島 キサ(60歳) 下町
田中 キミ(52歳) 松葉町
三沢 繁(48歳) 上家下